

# 国勢調査2020

令和2年国勢調査人口等基本集計結果（確定数）

政策企画部統計課人口労働グループ

## 1 茨城の人口

区分	2020年（令和2年）	2015年（平成27年）	増減数	増減率
総人口	2,867,009 人	2,916,976 人	-49,967 人	-1.7 %
男	1,430,976 人	1,453,594 人	-22,618 人	-1.6 %
女	1,436,033 人	1,463,382 人	-27,349 人	-1.9 %

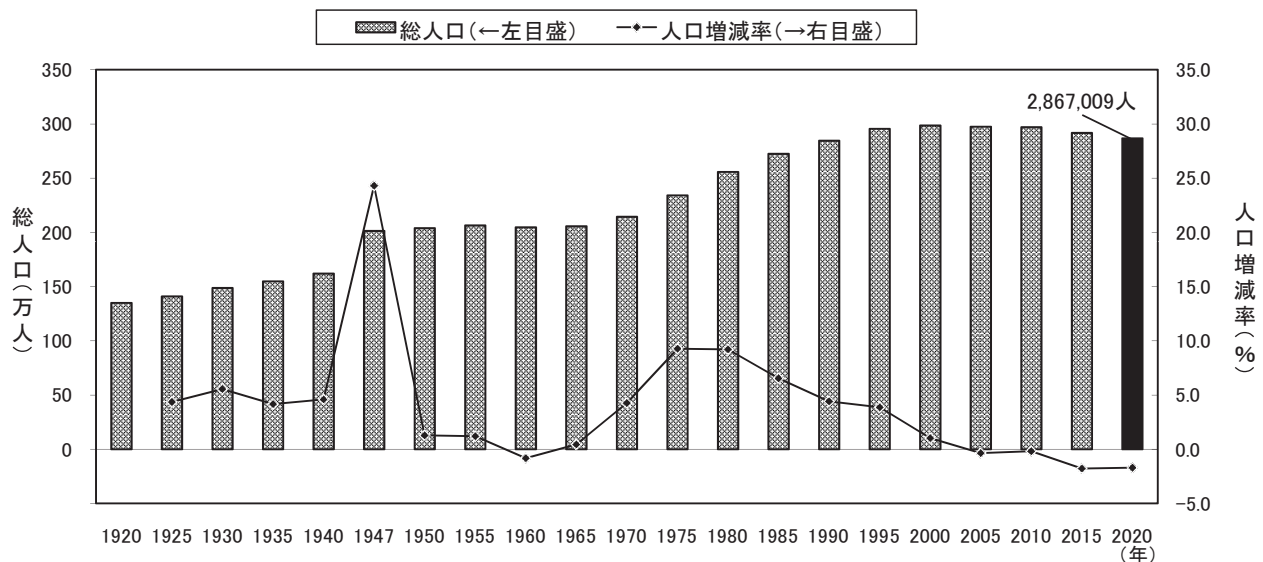
総務省統計局公表の令和2年国勢調査人口等基本集計による2020年（令和2年）10月1日現在の茨城県の総人口は、2,867,009人となり、前回調査（2015年（平成27年））と比べると、49,967人の減少（1.7%減）となりました。

なお、前回調査は前々回調査（2010年（平成22年））と比べると、52,794人の減少（1.8%減）で、減少幅は縮小しました。

1947年（昭和22年）から1965年（昭和40年）まで横ばい状態であった本県の人口は、その後増加に転じ、1975年（昭和50年）には10%近い増加率を示しました。1985年（昭和60年）以降は増加率が鈍化する傾向となり、2005年（平成17年）以降は減少に転じています。

総人口を男女別にみると、男性は1,430,976人、女性は1,436,033人となり、女性が男性より5,057人多くなっています。

図1 県人口の推移（大正9年から令和2年まで）



## 統計の窓



### 2 地域別人口

県内の人口を5地域別にみると、県南地域は前回調査より5,811人増加したものの、他の4地域では減少しています。また、県北地域は1990年（平成2年）以降減少が続いています。構成比をみると、県南地域の人口は、全体の35.1%を占めて最大となっています。

表1 地域別人口の推移

年次	茨城県				年次	県北地域			
	人口	増減数	増減率	構成比		人口	増減数	増減率	構成比
2000年(平成12年)	2,985,676	30,146	1.0	100.0	2000年(平成12年)	427,599	-9,073	-2.1	14.3
2005年(17年)	2,975,167	-10,509	-0.4	100.0	2005年(17年)	411,508	-16,091	-3.8	13.8
2010年(22年)	2,969,770	-5,397	-0.2	100.0	2010年(22年)	392,673	-18,835	-4.6	13.2
2015年(27年)	2,916,976	-52,794	-1.8	100.0	2015年(27年)	372,038	-20,635	-5.3	12.8
2020年(令和2年)	2,867,009	-49,967	-1.7	100.0	2020年(令和2年)	347,613	-24,425	-6.6	12.1

年次	県央地域				年次	鹿行地域			
	人口	増減数	増減率	構成比		人口	増減数	増減率	構成比
2000年(平成12年)	716,661	10,621	1.5	24.0	2000年(平成12年)	274,237	5,019	1.9	9.2
2005年(17年)	718,365	1,704	0.2	24.1	2005年(17年)	278,915	4,678	1.7	9.4
2010年(22年)	723,508	5,143	0.7	24.4	2010年(22年)	279,189	274	0.1	9.4
2015年(27年)	715,718	-7,790	-1.1	24.5	2015年(27年)	274,568	-4,621	-1.7	9.4
2020年(令和2年)	705,915	-9,803	-1.4	24.6	2020年(令和2年)	268,146	-6,422	-2.3	9.4

年次	県南地域				年次	県西地域			
	人口	増減数	増減率	構成比		人口	増減数	増減率	構成比
2000年(平成12年)	968,296	28,323	3.0	32.4	2000年(平成12年)	598,883	-4,744	-0.8	20.1
2005年(17年)	977,236	8,940	0.9	32.8	2005年(17年)	589,143	-9,740	-1.6	19.8
2010年(22年)	1,000,060	22,824	2.3	33.7	2010年(22年)	574,340	-14,803	-2.5	19.3
2015年(27年)	1,000,720	660	0.1	34.3	2015年(27年)	553,932	-20,408	-3.6	19.0
2020年(令和2年)	1,006,531	5,811	0.6	35.1	2020年(令和2年)	538,804	-15,128	-2.7	18.8

### 3 市町村別人口

県内44市町村のうち、今回調査で人口が増加したのは9市町村（7市1町1村）、減少したのは35市町村（25市9町1村）となり、約8割の市町村で人口が減少しました。

今回調査で人口増加数が最も大きい市町村は、つくば市の14,693人、次いで守谷市（3,668人）、土浦市（1,270人）、阿見町（1,018人）の順となっています。

一方、人口減少数が最も大きい市町村は、日立市の10,546人、次いで筑西市（3,820人）、稲敷市（3,771人）、常陸太田市（3,692人）の順となっています。

表2 人口増減数の状況

順位	市町村名	増加数（人）		順位	市町村名	減少数（人）	
		2020年(令和2年)	2015年(平成27年)			2020年(令和2年)	2015年(平成27年)
1	つくば市	14,693	12,373	1	日立市	-10,546	-8,075
2	守谷市	3,668	2,271	2	筑西市	-3,820	-3,954
3	土浦市	1,270	-3,035	3	稲敷市	-3,771	-4,085
4	阿見町	1,018	-405	4	常陸太田市	-3,692	-3,956
5	神栖市	932	-273	5	笠間市	-3,566	-2,670
6	ひたちなか市	892	-1,371	6	桜川市	-3,510	-3,041
7	つくばみらい市	736	4,675	7	常陸大宮市	-3,320	-2,591
8	牛久市	334	2,633	8	石岡市	-2,959	-3,667
9	東海村	178	275	9	行方市	-2,724	-2,702

## ■統計の窓

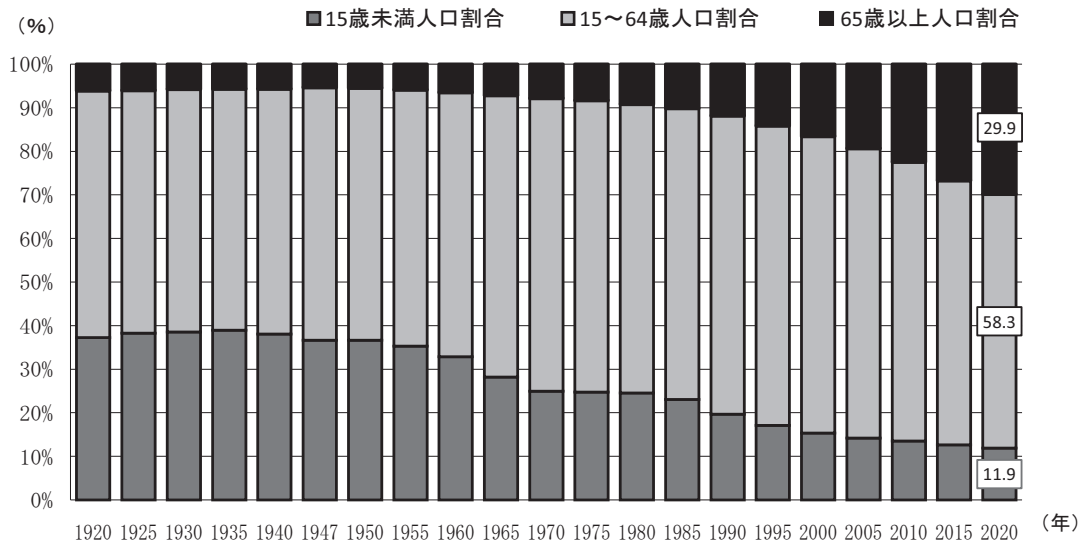


### 4 年齢別人口

総人口を年齢3区別にみると、15歳未満人口は333,741人、15～64歳人口は1,638,165人、65歳以上人口は839,907人となりました。

総人口に占める割合を前回調査と比べると、15歳未満人口は12.6%から11.9%に低下、15～64歳人口は60.6%から58.3%に低下、65歳以上人口は26.8%から29.9%に上昇となりました。

図2 年齢（3区分）別人口割合の推移

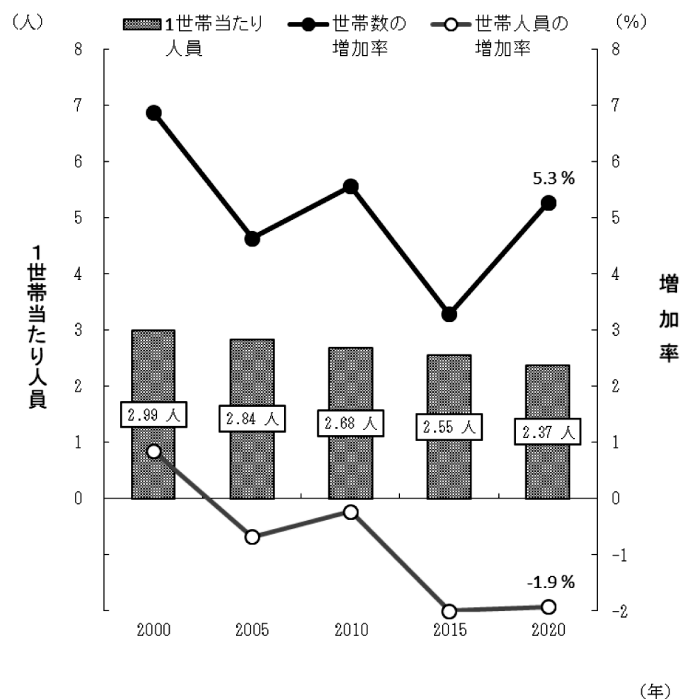


### 5 世帯数

総世帯数は、1,184,133世帯となり、前回調査と比べると、59,784世帯増加（5.3%増）しました。

世帯の種類別にみると、一般世帯数は1,181,598世帯となり、一般世帯人員は2,802,960人となりました。一般世帯の1世帯当たり人員は2.37人で、前回調査時の2.55人から0.17人減少しました。

図3 一般世帯数、世帯人員の増減率及び1世帯当たり人員の推移（2000年～2020年）



市町村別にみると、一般世帯の1世帯あたり人員で最も多いのは八千代町の2.95人で、次いで、行方市（2.84人）、桜川市（2.83人）、河内町（2.79人）、坂東市（2.78人）の順になっています。また、最も少ないのはつくば市の2.15人で、次いで水戸市（2.16人）、土浦市（2.19人）、日立市（2.19人）、取手市（2.27人）となっています。

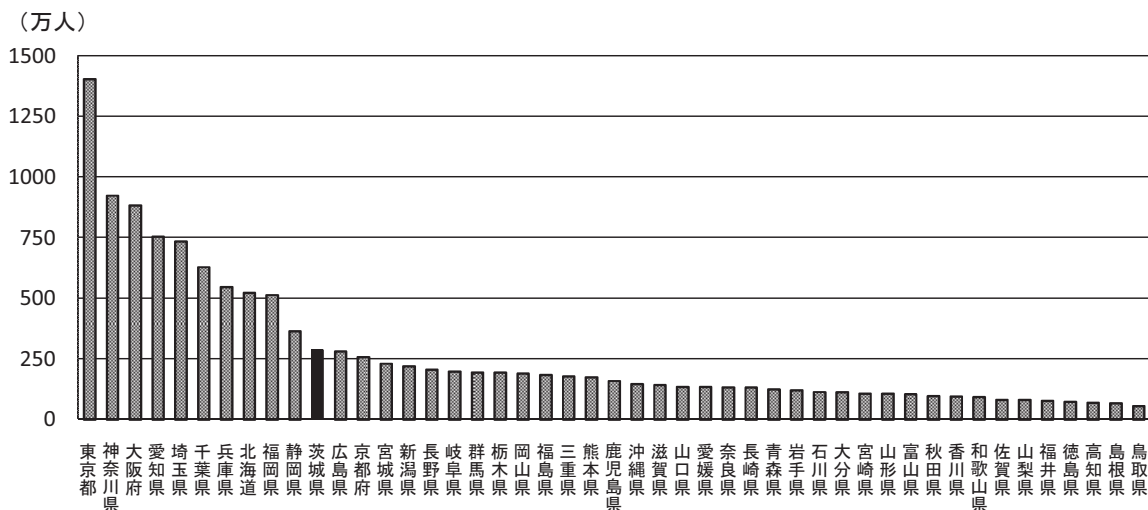
表3 一般世帯1世帯あたり人員の多い（少ない）市町村

順位	上位5市町村		順位	下位5市町村	
	市町村名	1世帯あたり人員（人）		市町村名	1世帯あたり人員（人）
1	八千代市	2.95	1	つくば市	2.15
2	行方市	2.84	2	水戸市	2.16
3	桜川市	2.83	3	土浦市	2.19
4	河内町	2.79	4	日立市	2.19
5	坂東市	2.78	5	取手市	2.27

## 6 都道府県別人口

全国の人口を都道府県別に比べると、東京都が1,404万8千人と最も多く、次いで神奈川県（923万7千人）、大阪府（883万8千人）となっており、茨城県の人口は、全国で11番目の多さとなりました。

図4 都道府県別人口



◇この調査結果の詳細は [いばらき統計情報ネットワーク](https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/index.html) を御覧ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/index.html>